

町長	協議事項の雨竜町総合教育会議設置要綱(案)についてを議題とします。 事務局に説明を求めます。教育課長。
稲見課長	(教育課長説明)
町長	只今事務局より要綱(案)資料の説明がありました。これまで教育委員会の中でも説明があったかと思いますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正されて、この総合教育会議を各自治体で設置しなければならないことを要綱で定めなければならないものであります。雨竜町におきましては特段他の自治体と違った独自の内容の要綱ではないとのこと。 委員のみなさんからのご質問をお受け致します。
教育長	意見が無いということであれば、案が消え10月22日付で施行されるということですね。
稲見課長	はい。
町長	よろしいでしょうか。
全委員	(はいの声あり)
町長	本日付で施行するということですのでよろしくお願いいたします。 次に(2)雨竜町教育大綱(案)について事務局より説明を求めます。教育課長。
稲見課長	(教育課長説明)
町長	説明が終わりました。この教育大綱(案)につきまして質疑をお受けしたいと思います。
藤田代理	事務局より大綱(案)の説明があり、その中で一貫教育については今回この大綱には明記しないと教育委員会で結論を出したが、将来的にはある程度目標を定めて一貫教育を目指すのが良いのか、それとも現行の小中別々での形で進んだ方が良いのか町長のお考えをお聞きしたいと思います。
町長	6月の定例議会において小中一貫教育についての一般質問が吉本議員からありまして、そちらについて教育長が答弁しています。答弁の内容としましては、国の動向を注視しながら、保護者や地域の声にも耳を傾け、各関係機関等とも協議を重ねまして、本町にふさわしい特色ある学校の在り方について実施時期を含め充分検討して判断したいとした内容で答弁しております。当然答弁内容は私も了解をした中での答弁ということですので、藤田職務代理さんが言ったように別々に進んだ方が良いのか一貫

教育を目指したら良いのかということですけど、一貫教育を目指さざるを得ないとは思いますが、拙速に進めるのではなく、慌てずゆっくりと協議しながら状況をみてやっていくのがベストだと思います。決して一貫教育を目指さないということではなく、状況を見ながら、大綱も改正できますのでじっくりやっていきたい。タイムリーに今日の朝刊に沼田が出ていました。沼田はどんどん進めて行く方向で行っていますが、本町は委員さんのみなさんもお存じのように併設校なものですから進めるにはやり易い環境は整っていますが、いろいろみなさんも聞かれているとは思いますが、小中連携した中で合同行事を行っていますが、批判めいた話しが出たもしていることから、ゆっくりと時間をかけた中でやっていきたいと思いますのでご理解願います。

藤田代理 わかりました。ありがとうございます。

教育長 職務代理から先ほどお話しがあったのですが、たまたま本日3時30分から北空知の教育委員さんの研修があります。沼田町さんもいらっしゃいますので、懇談の席で充分にお話しをしたいと思います。6年生と中3の成績が全国より上回ったという記事がありました。雨竜も負けずに6年生の成績は良かったので、そういうことも話題にして、各町の話も聞きながらうちも慌てずにやって行きたいと思います。委員会の方でも情報を流していきたいと思います。

町長 他にございませんか。

それでは、(2)の雨竜町教育大綱(案)につきましても、この原案で決定ということでよろしいですね。

全委員 (はいの声あり)

町長 本日付で決定ということで進めさせていただきます。

(6)のその他は何か用意していますか。

稲見課長 今後の会議の開催の日程であります、緊急時の会議を除きまして、年に1回から2回程度の開催を予定したいという考えではありますが、次の会議については未定でありますので、会議招集が発生すればみなさんに会議の案内をお送りします。

町長 それでは、みなさまから議題以外に何かありましたらお受けいたしますが、よろしいですか。

全委員 (はいの声あり)

町

長 全議案の審議終了ということで、第1回雨竜町総合教育会議を閉会致します。